まるごと!西日本

発行：(公財)オイスカ西日本研修センター　まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311　FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org　検索　オイスカ西日本

第 688 号
令和 3 年 5 月号付録

←Facebook に日頃の様子を更新中！
是非チェックお願いします！

週末農業ボランティアありがとうございます。

4 月に入り、西日本研修センターでは夏野菜の播種、定植作業が満載です。新型コロナウイルスの影響で今年度の海外研修生の入国が遅れている状況をオイスカ西日本支部の瓜生会長（九州電力会長）よりご心配頂き、西日本支部運営委員会各社（9 社）に田中委員長（九州電力・総務部長）が声を掛けて頂き、毎週土曜日に有志を募り、オイスカ農園サポートボランティアを実施していただきました。通常の業務と異なる農業ボランティアですが、毎週 15 名以上の方々が参加され、播種、定植、収穫作業をお手伝い頂きました。毎回天候にも恵まれ、初夏のような日差しの中、参加者の皆様には、足腰の痛みが心配ですが、作業は順調に進み、きっと楽しんで頂けたのではと思います。

また、近隣の早良高校からも学生ボランティアの申し出があり、今後実施出来るようになります。本来であれば、2 月に研修生が各国より入所し、2 ヶ月間の基礎研修を終え、4 月から本格的な環境保全型農業の研修に入るはずですが、もうしばらくコロナが落ち着くまで頑張らねばなりません。今回ご参加頂きました企業の皆様、本当にありがとうございました。またお手伝い頂けることを、センタースタッフ、研修生一同、心よりお待ちいたしております。（廣瀬）

アトリエ木下オイスカ合同新人フォローアップ社外研修会

4 月 27 日（水）オイスカ会員企業のアトリエ木下様のオイスカ合同新人フォローアップ社外研修会が西日本研修センターで行われました。 当日は今年度、昨年度に入社された新入社員 11 名の方を対象に行われ午前はオイスカの活動紹介について所長より説明しました。午後は農業実習が行われ、現在植え付けされている野菜や果物の手入れを海外の研修生たちと一緒に行っていただきました。 殆どの参加者の方が初めての経験とあって慣れない作業ではありましたが楽しく取り組まれていました。オイスカ合同研修お疲れさまでした。 また機会がございましたら研修センターへお越ください。（満川）

収穫した新タマネギです

桃の摘花

カボチャの管理

オクラの播種

ご協力ありがとうございます！

【4 月の新入会】(敬称略)

見原　隆明　（宮崎県推進協議会）
石津　久美子　（センター）
アスミオ.株式会社　（センター）
小笠原　洋子　（センター）

【4 月の寄付金】（敬称略）

アスミオ.㈱、㈱宇治川商店

【4 月の寄付品】(敬称略)

㈲マキイ、松永賀代子、伊藤正美、園田法文、㈲樋口設備、アトリエ木下、平井正則、リスロン

鬼木大明神　今月の一句

誰でも苦しい局面に立たされる事が多いがそれは憂うことではなくむしろ喜ぶべきことだ！
逆に物事がうまくいっていていい気分になっている時に失敗が訪れるものだ。
常に苦しい局面への挑戦を続けろ！！
自分の強い良心に従え！自分の信じる正しい判断で果敢に実行し続けろ！その挑戦を続けられるということは成功が遠くにあるのではなく、もう目の前まで来ている証拠なのだ。困難な茨の道に飛び込む勇気が人を成長させるのだ！！

WEB 報告会のご案内

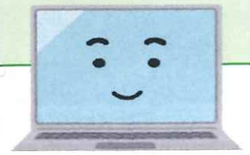
今年度は、国内外で予定されていたボランティア活動をはじめ、各種行事の多くが延期や中止となり、今後も実施の目途が立たない状況です。しかし、オイスカの活動現場では感染対策を取りながら、粛々と活動を進めています。コロナ禍により活動現場に足を運んでいただくことが困難になっている中、オイスカ活動を支援してくださっている皆様へ向けて、現場より、現状や今後の展望について、写真や動画等を活用しながらオンラインでお伝えしていきます。ご参加お待ちしています。

第５回　WEB 報告会

日　時：5 月 19 日（水）12：00～13：00
※お昼の時間に配信します
テーマ
コロナ禍・新しい時代への人材育成の取り組み
報告者：オイスカ西日本研修センター

こちらの QR コードから
アクセスできます。
⇒⇒⇒

Zoom のウェビナーを使って配信を行います。
下記サイトよりログインしてください
（事前申し込みは不要です）
https://zoom.us/j/95869117649
（ウェビナーID：958 6911 7649）



5 月の予定

8 日　茶摘み大会
19 日　西日本研修センターWEB 報告会
29 日　九州電力こらぼら田植え大会

体験農園だより

今期から体験農園を担当させていただいている飯川です。農業はまだ 2 年目で、豊田副所長の知識量には遠く及びませんが、勉強に励みたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。

4 月は予定していた春夏野菜のほとんどを播種・定植しました。毎週末約 30 組が参加してくださり、滞りなく作業が進んでいます。また 4 月に入り、昨年度定植した秋冬野菜も収穫時期になり、収穫を楽しまれています。特にスナップエンドウは調理したらおいしいのはもちろんですが、生で食べても甘みがすごく、子どもたちにも人気です。子どもたちの中には間引きしたニンジンを洗ってから生のまま食べている子もおり、おいしいと話していました。子どもたちに喜んで野菜を食べてもらえるのは生産者側からしてもとてもうれしいものですね。この体験を通して少しでも農業に関心を持ってくれたらいいな、と思いました。

5 月は野菜の手入れと茶摘みを行います。参加者の皆さまと美味しい野菜が作れるように、一緒に頑張りたいと思います。（飯川）

2021 年度の新研修生、技能実習生について

今年の新研修生は、当初 8 カ国 1 地域 10 名の研修生が 2 月に入国する予定でしたが、それぞれの国の感染状況、またこのコロナ禍に家族と離れて日本で研修することへの不安などから既にモンゴルの女性とインドの男性がキャンセルを余儀なくされました。しかしその他の国の研修生に至っても日本への在留認定証明書を取得できてはいるものの、昨年末以降各国の大使館で日本のビザの発給が停止しているために来日することが未だ出来ていません。技能実習においても新規の実習生について同様の理由で来日できていません。

現在、当センターだけでなくオイスカ全体で研修生20名、技能実習生50数名が各国で日本への入国を待っている状態です。日本国内の感染状況だけでなく、各国の状況によって今後もどのようになるか全く分かりません。また安心していろいろな国の研修生が集えるように一日でも早い感染の終息を願います。(彦坂)

オイスカ農場の研修風景

今年、福岡では桜の開花が 10 日ほど早かったですが、その季節の流れがそのまま今に至るまで続いているようで、どの植物の成長も 10 日ほど早く展開しているような気がします。特に梅の成長には驚かされており、この記事を書いている 4 月下旬に、すでに梅の果実が 3 センチ以上に大きくなっています。

センターでは毎年梅干しを作ってそれを毎朝食べていますが、このままだと 5 月の連休明けには収穫して塩漬けする準備を始めなければなりません。それ以外にもセンターで栽培しているブルーベリーやブドウ、モモも例年より早く成長しています。今年は新しい研修生の入国が見込めない状況の中で、毎日田んぼや畑で忙しい日が続いていますが、季節の移ろいの速さに翻弄されながらも、OB、先輩研修生4名と一緒に心地よい汗をかきながら元気にがんばっています。

ピーマンの定植

苗運び

桃の摘花

OB 研修生の近況

OB 研修生の近況を紹介したいと思います！

◆インドネシア研修生　シティさん(2018 年度)

2021 年 4 月 5 日に結婚しました！

研修生の頃のシティさん

◆ミャンマー研修生　ジョーさん(2020 年度)

2 月1日のクーデター以降不安定な情勢が続いているミャンマー。ジョーさんから「センターのスタッフもみんな元気にしています。皆様によろしくお伝えください。」と伝言がありました。

子猫が産まれました！

4 月 16 日にセンターの猫のビンビンが赤ちゃんを 5 匹産みました。もしペットとして飼いたい方がおられましたらセンターまでご連絡下さい！！

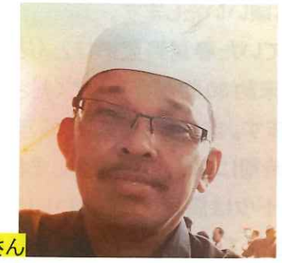
オイスカ
西日本研修
センター
092-803-0311

OB 研修生活動紹介

今回紹介する OB 研修生は、1995 年と 2001 年と2回西日本研修センターで研修を受けたマレーシアのエザニ(Mohd Ezani Mahmud)さんです。エザニさんは、3年前の西日本研修センターの 50 周年の記念式典にも参加していただき、会場を大いに盛り上げてくれました。もうだいぶ年齢もいっていますが、エザニさんの現在の活躍を紹介いたします。

私はまだ、農業省と食品産業の部署で PR の活動を担当しています。長年政府の仕事をがんばってきました。しかし、6 月から定年退職しますので私の仕事は終わりますが、たくさんの家族がいるので私は幸せです。私は、日本人の勤労精神や規律やフレンドリーなところが大好きです。そして、日本はとてもきれいな国です。またチャンスがあったら日本に行きたいです。

これからのオイスカの更なる成功を期待しています。以上、マレーシアのエザニさんの紹介でした。


エザニさん

メレさん短期研修

皆さんこんにちは！フィジーから来ましたメレと申します。私は 2020 年から香川県にある四国研修センターで研修をしています。3 月 22 日(月)から 4 月 7 日(水)まで、西日本研修センター(以下、センター)で外部研修をさせていただきました。センターに行く時は、岡山駅から博多駅まで新幹線に乗りました。映画で見たことはあったけど、実際に乗るのは初めてで、とても速くてすごかったです。センターへ着いたら、先生と研修生たちが笑顔で出迎えてくれたので、それまでは緊張していましたが、みんなの顔を見たら緊張がほどけました。センターには農業一般コースがあります。畑も多くて、農業の研修が充実しています。

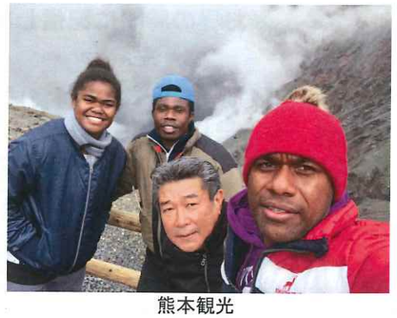
2 週間の中でいろいろな研修を行いました。夏野菜の播種や、トマト、トウモロコシ、レタスの定植をしたり、初めてタケノコほりをしました。農業の講義も受け「ネギについて」や「堆肥」についても教えてもらいました。私はフィジーに帰ってから、ネギの栽培をしたいのでこの講義はとても参考になりました。また、接ぎ木の勉強もしました。接ぎ木は四国研修センターとフィジー研修センターではしていなかったので、初めて見れてとても興味を持ちました。

農業の研修以外にも、桜島に行って草刈り活動を行いました。センターでは桜島で植林活動をしていて、今年はコロナ禍で草刈りができていなかったので、草がとても大きかったです。火山灰をかぶりながら草刈りをしたので、終わってから温泉に入りました。初めての温泉でした。4 月 5 日(月)は熊本県の阿蘇山や熊本城に行きました。熊本城は 2016 年に起こった熊本地震で大きな被害を受けました。現在も修繕作業を行っています。

この 2 週間はとても充実した時間でした。西日本センターには、フィジーから来た研修生がいて久しぶりに会えたのでうれしかったです。お互いまだフィジーには帰れませんが、これからも頑張りたいです。西日本の先生、研修生の皆さん、大変お世話になりました！(メレ)

ミニトマトの定植

トラクター練習


熊本観光